

中学校社会 第1・2学年

各学年共通した課題		歴史に関わる事象について、その背景や原因、結果、影響などに着目して他の事象と関連付けながら理解すること	
学年	設問	設問のねらいと問題の概要	正答率(%)
1	大問6(5)㉔	○ 摂関政治についての知識・技能	48.7
2	大問7(3)㉕	○ 江戸時代の外交についての知識・技能	46.7

— 復習のポイント — 中学校第1・2学年の皆さんへ

歴史の学習では、歴史上の人物や出来事の名前などを「暗記」するだけではなく、関連する人物や出来事とのつながりを明らかにして「理解」することが大切です。そのために、次のような「問い」をもちながら復習しましょう。

<「問い」の例>

- 人物:「どのようなことをしたのか」「なぜ、それをしたのか」「どのような人と交流していたか」など
出来事:「いつ起こったのか」「なぜ起こったのか」「誰が起こしたのか」「その結果どうなったのか」など

第1学年の問題から

例) 大問6(5)㉔の問題ならば・・・

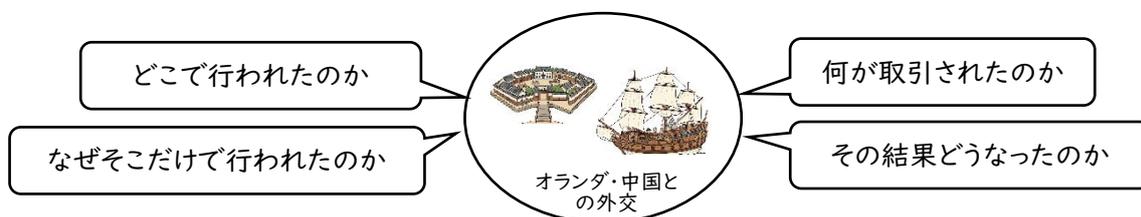
- 「摂関政治によって藤原氏が権力を持った」ことについて、次のような問いをもって復習し、摂関政治について理解を深めましょう。



第2学年の問題から

例) 大問7(3)㉕の問題ならば・・・

- 「江戸時代にオランダや中国と交易を行った」ことについて、次のような問いをもって復習し、摂関政治について理解を深めましょう。



※他にも、自分で「問い」を増やしてみて、歴史上の人物や出来事について深く理解しましょう。